

マレーシア大学留学 留学サポートプログラム（継続）

■ 対象

ICC コンサルタントのマレーシア大学留学プログラムにて、下記のマレーシアの大学に在籍中の学生

【ICC コンサルタント提携大学】

<国立大学> マラヤ大学

<私立大学> サンウェイ大学、モナシュ大学、インティ大学、テイラーズ大学、ヘルプ大学、APU大学

ウーロンゴン大学マレーシア校KDUキャンパス、ヘリオットワット大学、ノッティンガム大学

注) サポート対象は上記の提携大学のクアラルンプール近郊のキャンパスのみとなります。

■ プログラム参加費用と含まれるサポート内容

以下より希望するサポートを一つ選択してください。サポート内容の詳細については、別紙「留学サポートプログラム(継続)契約書」にてご確認ください。なお、③キャリアサポートは最終学年のみ選択可能とします。

① 生活基盤サポート 費用：300,000 円

サポート内容：

- ・ 定期面談：隔月 ICC マレーシアオフィスのスタッフとの面談
- ・ 面談報告書：面談の内容を保護者の方への報告
- ・ 生活・学習相談：必要に応じて日本またはマレーシアオフィスの ICC スタッフによる生活や学習についての相談対応
- ・ 進路サポート：プログラム変更や転校・編入に関わる情報提供、進路、ビザ変更、転学・退寮手続き等のアドバイス等の提供

② 学習・キャリアサポート 費用：200,000 円

サポート内容：

- ・ 学習サポート：大学の授業に参加する際に必要となるアカデミックスキルを身につけるためのワークショップの開催（数学英語表現・プレゼンテーション・エッセイの書き方・IELTS 対策など）
 - ・ 進路サポート：プログラム変更や転校・編入に関わる情報提供、進路、ビザ変更、転学・退寮手続き等のアドバイス等の提供
 - ・ キャリアサポート：キャリアコンサルタントによる就職活動の為のセミナーや面談の実施・ビジネスパーソンによるビジネスセミナーの実施等、就職活動に必要な情報の提供
 - ・ セミナー・ワークショップの実施例
 - 2月：数学英語表現・キャリア準備
 - 3月：プレゼンテーション
 - 4月：エッセイライティング
 - 5月：クリティカルシンキング
 - 6月：キャリア準備セミナー（プロのキャリアコンサルタントによる）
 - 9月：IELTS対策セミナー
 - 10月：数学英語表現・ビジネスセミナー・プレゼンテーション
 - 11月：エッセイライティング・クリティカルシンキング
- ※上記予定は変更となることがあります。

③ キャリアサポート 費用：250,000 円*最終学年に該当する学生のみ対象

サポート内容：

- ・ キャリアサポート：キャリアコンサルタントによる就職活動の為のセミナーや面談の実施
- ・ ビジネスパーソンによるビジネスセミナーの実施等、就職活動に必要な情報の提供
- ・ 就職活動に必要な個別指導：就活スケジュールと行動計画の作成、自己分析指導、業界研究・企業研究の仕方、ES 作成指導、ES 添削、筆記試験・適性試験対策、グループ面接・個人面接対策、面接練習等

※緊急時サポートについては、①②③いずれも含まれており、以下のような対応となります。

（事件・事故・災害等緊急時における相談・保護、病気・怪我等の緊急時サポート、貴重品等の盗難・紛失時のサポート・保険手続きのアドバイスなど）

■ プログラム期間

①および②サポートの始期は、本サポートの初年度または次年度の契約期間の失効日の翌日とし、有効期間は1年間とします。但し、期間満了前に帰国する場合は、特段の意思表示がない場合には、乙の帰国日を契約の終了日とします。

③のサポートはお申し込み日より就職活動が終了するまでとします。但し、期間満了前に帰国する場合は、緊急時のサポートは終了するものとします。

マレーシア大学留学

留学サポートプログラム(継続)契約書

株式会社 ICC コンサルタンツ (以下「甲」とします) と留学サポート参加者 (以下「乙」とします) は、以下の内容により、マレーシア大学留学、留学サポートプログラム(継続) (以下「本サポート」とします) の契約 (以下「本契約」とします) を締結します。

第1条 本サポートの目的

本サポートは、乙がマレーシア (以下「留学国」とします) の大学 (以下「留学先」とします) に在籍する乙の留学をサポートするサービスを提供することを目的とするものです。

第2条 参加対象者

本サポートは、ICC コンサルタンツのマレーシア大学留学プログラムにて、下記のマレーシアの大学に在籍中の学生を対象とします。

【ICC コンサルタンツ提携大学】

<国立大学> マラヤ大学

<私立大学> サンウェイ大学、モナシュ大学、インティ大学、テイムルブ大学、APU大学、ウーロンゴン大学マレーシア校KDUキャンパス、ヘリントン大学、ノッティンガム大学

なお、サポート対象は上記提携大学のクアラランブール近郊のキャンパスのみとなります。

第3条 サポートの内容

甲が乙に提供するサポートは3種類あり、それぞれの内容は次のとおりです。

(1) 生活基盤サポート

- ① 定期面談の実施
- ② 2ヶ月に一度乙との面談実施、保護者への報告
※以下③から⑤は、乙の申出により必要に応じて、甲より提供されるサポートです。
- ③ 留学先 (大学) に関するサポート
 - ・ 必要に応じてなされる留学先との連絡・交渉
 - ・ 編入や転校、履修科目登録など学習全般に関するアドバイス
 - ・ 授業料、滞在費用の請求書に関する確認方法および支払い方法等のアドバイス
- ④ 滞在先に関するサポート
 - ・ 乙の滞在先に関する生活上のアドバイス
 - ・ 学校、該当機関に対しての滞在先環境等の改善等申し入れ、アドバイス

※甲は留学開始後に最初に滞在先の滞在先への手続きのみを行うものとし、滞在先を留学先が指定する寮以外に変更する場合には、乙の責任のもと変更することとなります。
- ⑤ 留学中の乙に関するサポート
 - ・ 生活に関するアドバイス (ホームシック対策含む)
 - ・ 乙の求めに応じてパスポート及びビザ更新のアドバイス

(2) 学習・キャリアサポート

- ① アカデミックセミナーの実施
 - ・ 大学の授業に必要なスキルを身につけるためのセミナーを実施
 - ・ 編入や転校、履修科目登録など学習全般に関するアドバイス
 - ・ 学習方法に関するアドバイス
- ② キャリアセミナー・面談の実施
 - ・ ビジネスセミナーや就活セミナーの開催
 - ・ 企業/団体訪問ツアーの開催
 - ・ キャリアコンサルタントとの面接
 - ・ キャリアイベント/採用情報提供

(3) キャリアサポート

- ・ キャリアセミナー・面談の実施
- ・ ビジネスセミナーや就活セミナーの開催
- ・ 企業/団体訪問ツアーの開催
- ・ キャリアコンサルタントとの面接
- ・ キャリアイベント/採用情報提供
- ・ 就職活動に必要な個別指導：就活スケジュールと行動計画の作成、自己分析指導、業界研究・企業研究の仕方、ES作成指導、ES添削、筆記試験・適性試験対策、グループ面接・個人面接対策、面接練習等

(4) 共通のサポート * (1) ~ (3) サポート共通

- ① 緊急時のサポート
 - ・ 緊急時サポート (事件・事故・災害等緊急時における相談・保護、病気・怪我等の緊急時サポート、貴重品等の盗難・紛失時のサポート・保険手続のアドバイスなど)
- ② 保護者に対するサービス
 - ・ 緊急時の両親等保護者や家族からの乙へのメッセージ伝達
 - ・ 緊急時における保護者や家族と日本への連絡及び状況報告

第4条 留学サポートの範囲

本サポートは、あくまでも乙が自己の責任において留学を実行し留学先で滞在することを基本としています。甲は、乙が留学国の習慣・風俗・文化等に不慣れなために発生する緊急事態に対し、可能な限りのアドバイスをを行うものであり、その問題の最終解決を保証するものではありません。相談内容によってはお受けできない場合もあります。

第5条 留学サポートの有効期間

本サポートの始期は、甲と乙によるマレーシア大学留学プログラムの初年度、またはマレーシア大学留学の留学サポートプログラムの契約期間の失効日の翌日とし、有効期間は1年間とします。但し、期間満了前に帰国する場合は、特段の意思表示がない場合には、乙の帰国日を契約の終了日とします。

なお、キャリアサポートについては、就職活動が終了するまでをサポート期間とし、期間満了前に帰国する場合は、緊急時のサポートは終了するものとします。

第6条 参加費用

乙は、甲が提供する本契約第3条のサポートに対する対価として、別に定める参加費用に関する取り決めに従い、所定の金額を参加費用として甲に対して支払います。

- (1) 生活基盤サポート：¥300,000
- (2) 学習・キャリアサポート：¥200,000
- (3) キャリアサポート：¥250,000

※費用は国外取引のため非課税です。

第7条 参加費用に含まれない費用

次の費用及び本サポートのサービス範囲外の費用は参加費用に含まれません。これらの費用に関しては、乙が別途支払う必要があります。

1. 乙が相談サービスを利用する際にかかる通信費
2. 乙の緊急時に甲が出捐した交通費、通信費、その他実費
3. その他、甲が乙の要望に応じて支出した手配費用、実費等

第8条 契約の成立

乙が本サポートを申し込む場合には、甲が指定する本サポート申込書に所定事項を記入し、署名、捺印した上、別に定める参加費用を添えて甲に対して申し込むものとします。甲において本サポート申込書及び参加費用を受領した時点で本契約が成立します。また、契約締結日は、甲が乙の支払った参加費用を受領した時点とします。

第9条 拒否事由

甲は、次に定めるいずれかの事由が認められる時、乙の申込をお断りすることがあります。

1. 乙が本サポートの趣旨を十分に理解していないと甲が判断したとき
2. 乙が未成年である場合に親などの法定代理人からの同意がないとき
3. 乙の希望を受け入れられないと甲が判断したとき
4. 乙の過去の既往症や現在の心身の健康状態から見て留学が不適切であると甲が判断したとき
5. その他甲において乙の受入が困難であると判断したとき

第10条 解約と返金

乙が、本契約成立後、乙の事情により本契約を解約する場合、乙は、甲に対し次の区分に従って解約料を支払います。この場合、甲は乙から既に受領した参加費用から解約料を差し引いた金額を乙に払い戻します。また返金の際には、振込手数料は乙負担とします。基準日は本契約第5条留学サポートの有効期間の始期とします。

- a) 契約締結日から起算して8日目までの解約：
解約料は必要ありません。
- b) 契約締結日から起算して9日目以降基準日前日までの解約：
留学サポート費用の20%
- c) 基準日から起算して30日目までの解約：
留学サポート費用の50%
- d) 基準日から起算して31日目以降60日目までの解約：
留学サポート費用の60%
- e) 基準日から起算して61日目以降90日目までの解約：
留学サポート費用の70%
- f) 基準日から起算して91日目以降120日目までの解約：
留学サポート費用の80%
- g) 基準日から起算して121日目以降150日目までの解約：
留学サポート費用の90%
- h) 基準日から起算して151日目以降の解約：
留学サポート費用相当額（返金はありません）

第11条 契約内容の変更

甲は、以下の場合、本契約の内容を変更することができます。

1. 不可抗力により甲が義務を履行することが不可能または著しく困難になった場合
2. 乙が留学国の公序良俗に反する行為をはじめ留学国の法令に違反する行為をなし、甲において本サポートの目的、趣旨に照らして乙の本サポートへの参加が不相当であると認めた場合
3. 乙から提携機関を変更する旨の申出があった場合
4. 乙から契約内容の変更の申出があった場合
5. その他やむを得ない事情により契約内容変更の必要が生じた場合

第12条 契約の解除

乙に次に定める事由が生じた場合、甲は本契約の一部または全部を解除することができます。

1. 乙の事情により、乙が本サポートの参加を取り止めた場合
2. 乙が所在不明または1か月以上にわたり連絡不能となった場合
3. 乙が留学先の教育機関を退学または放校になり、留学を取り止めた場合
4. 乙が留学国の公序良俗に反する行為をはじめ留学国の法令に違反する行為をなし、甲において本サポートの目的・趣旨に照らして乙の本サポートへの参加が不相当であると認めた場合
5. 乙が日本国の公序良俗に反する行為をはじめ日本国の法令に違反する行為をなし、甲において本サービスの目的・趣旨に照らして乙のプログラム参加が不相当であると認めた場合
6. 乙が甲に対し、所定の期日までに参加費用全額の支払いを完了しなかった場合
7. 乙がバスポートもしくは学生ビザを更新できなかった場合または留学国に入学の際、入国を拒否された場合
8. 乙が正当な理由なく、甲の指示に従わず、甲が本サポートのサービスを提供するのに困難な事情がある場合
9. 乙が留学先の学則に従わず放校や退学処分となった場合
10. 乙が本契約に違反した場合
 11. 乙が甲と他の参加者との契約関係に干渉または介入して紛争を生じさせた場合
 12. 本契約成立後に第9条の拒否事由があることが判明した場合
 13. その他甲において、本サポートの目的・趣旨に照らして乙の本サポートへの参加が不相当であると認めた場合

第13条 費用の不返還

前2条（第11条、第12条）に基づき本契約の内容が変更され、または本契約の一部もしくは全部が解除された場合には参加費用など既に甲に支払済みの費用についてはプログラムの進行状況に応じ返金されない場合があります。また、乙が支払った金額を上回る損害が甲に生じた場合は、甲は乙に対し不足額につき請求することができます。

第14条 免責事項

甲は、次に例示するような事由により乙に不利益または損害が発生した場合、乙に対し損害賠償その他の責任を負いません。

1. 運輸機関の遅延、フライトのキャンセル、ストライキ、ハイジャック、事故、陸海空における不慮の災難、その他不可抗力または第三者の責による交通機関に関する乙の不利益、損害
2. 天変地異、政変、テロ、動乱、戦争、ストライキ等の不可抗力によって発生した乙の不利益、損害
3. 留学国が学生ビザ発給基準、滞在許可条件等を変更することによって発生した乙の不利益、損害
4. 留学先及び滞在先における盗難・事故・係争・不利益など乙が留学国滞在中または渡航中に受けた不利益、損害
5. 乙の留学国渡航中、滞在中及び旅行中に発生した怪我、病気等に基づく不利益、損害
6. 乙による麻薬、覚醒剤、その他の薬物の使用、所持もしくは飲酒、喫煙またはこれらに関連して起こった全ての不利益、損害と責任
7. 為替、物価の変動等による学費や滞在費等の改定による乙の経済的損失
8. 留学先から乙が停学／放校／退学等の処分を受けた場合の不利益、損害
9. 留学先から乙が停学／放校／退学等の処分を受けた場合の学費、滞在費等の残金返金等の責任
10. 乙の意思により留学を中止した場合の学費、滞在費の残金返金等の責任
 11. 乙の学力・英語力不足に起因する留学先への入学不許可または入学後の留年等についての責任
 12. 乙の学業成績や資格試験の結果の不良または就職の不成就についての責任
 13. 乙が、海外旅行傷害保険（留學生保険）に加入していなかった場合の研修中における事故、病気時の補償
 14. 留学中における乙の異性と交友に関わる責任
 15. 乙に起因する理由で入国を拒否された場合、または留学国の入国管理局等の当該機関による学生査証（ビザ）の発給が遅延・拒否されたことによって、留学国への入国が遅延または不可能になった場合の責任
 16. 留学国の法令・風俗・道徳及び留学国の規則等についての乙の無知または認識不足により乙が受けた損害等についての賠償責任
 17. 留学中の通学、スポーツ、自動車の運転に基づく不利益、損害以上の免責事項に該当する場合、支払われた費用、所要実費はプログラムの進行状況に応じて返金されない場合があります。

第15条 責任範囲

甲は、本契約に明記された義務を甲の故意または過失に基づき履行せず、直接乙に損害を与えた場合にのみこれを賠償する責任を負担します。したがって、本契約「第14条 免責事項」等に該当する乙の損害については賠償の責を負いません。

第16条 研修成果の不担保

本サポートは、甲が乙の留学生生活をより円滑に送るためにサポートの機会を提供することを目的としています。従って、語学及び学力の向上などの学業での成果や、進級、卒業の保証、卒業後の進学や就職の保証、その他留学や就職先決定などによる心理的満足を保証するものではありません。

第17条 損害賠償義務

乙が故意または過失により甲または第三者に対し損害を与えた場合は、乙は直ちに損害の賠償をしなければなりません。

第18条 準拠法令等

本契約の解釈及び本契約に定めない事項については、日本国内の法令及び慣習によるものとします。

第19条 裁判管轄

本契約及び本サポートに関して生じた紛争の裁判管轄は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

第20条 約定の変更

本契約は、事情により告知なしに変更されることがあります。

第21条 発効期日

本契約は、2020年2月1日以降に申し込まれる契約に適用されます。

(以上、契約条項)

【個人情報の取り扱いについて】

株式会社 ICC コンサルタンツは、お客様の個人情報の取り扱いについて、下記の通り適切な取り扱いに努めます。

(1) 個人情報を利用する目的

取得した個人情報の利用目的は、当社が提供するプログラム（以下、「本サポート」という）への参加手続及びそれに関連するご連絡、本サポートの実行及びそれに関連するサポート管理、お申込みされたご契約の履行（ご契約内容は、プログラム契約書を参照ください）、ご本人の同意またはご希望条件を満たす、受入れ先となる企業・学校・団体等への個人情報の提供、当社が提供する留学プログラムやセミナー、フェア等のご案内、当社または本サポートへのご質問、お問合せに対する回答のために利用し、それ以外の目的で利用することはありません。また、本サポートをお申込みされる方が未成年者（満20歳未満の方）の場合は、保護者の同意を頂いた上で、個人情報をご提供ください。ビザ申請手続代行時に、申請費用のお支払のためにクレジットカード決済が必要な場合があります。当社または当社が業務委託する機関が申請代行を行う場合、入国管理機関等が指定するビザ申請フォーム等にて決済処理をクレジットカードで行う場合があります。また、緊急時に発生する決済処理においてもクレジットカード情報をご提供いただく場合があります。なお、当社では最大1カ月間保管した後、適切に廃棄します。但し、ビザ申請状況により保管期間を延長する可能性があります。

(2) 要配慮個人情報の取得、利用及び提供について

本サポートの参加手続及び渡航手配、本サービスの実行及びそれに関連するサポート管理のため、病歴・アレルギー・既往症等の健康に関する情報、旅券番号、宗教・文化的制約等の機微な個人情報の取得、ならびに当社が業務委託する旅行代理店、受入れ先となる企業・学校・団体等への提供、滞在先、留学サポート者等、外国にある第三者へ提供する可能性があります。

(3) 個人情報の第三者提供について

取得した個人情報は、利用目的の達成に必要な範囲において、外部委託することがあります。また、個人情報は次の通り、第三者提供します。①お申込みされたご契約の履行（ご契約内容は、各プログラムの契約事項を参照ください）のため、郵送、メールまたはインターネット経由で、氏名、住所、連絡先、語学スキル等をご本人の同意またはご希望条件を満たす、留学先またはインターシップ先となる企業・学校・団体等に提供します。②お申込みされた留学プログラムの実施に必要な渡航及び宿泊手配のため、郵送、メールまたはインターネット経由で、氏名、住所、連絡先等を渡航及び宿泊手配を行う旅行代理店に第三者提供します。③お申込みされた留学プログラムの実施に必要なビザ取得または緊急時に発生する決済処理のため、電話、郵送またはインターネット経由で、カード番号、カード会社、カード有効期限、セキュリティコード、名義、電話番号等を当該入国管理機関等に第三者提供します。

(4) 取得の任意性について

個人情報のご提出は任意ですが、個人情報を提供していただけない場合は上記の各利用目的に沿った取り扱いが適切に遂行できない場合があります。

(5) 個人情報の開示等の請求について

当社に提供して頂いた個人情報は、利用目的の通知、個人情報の開示、訂正、項目の追加または削除、消去や利用停止、提供停止を求める権利があります。個人情報の開示等の請求を行う場合は、下記までご連絡ください。

【個人情報に関するお問い合わせ先】

株式会社 ICC コンサルタンツ

個人情報保護管理者：IT・コンプライアンス統括室 マネージャー

TEL：03-6434-1315 E-mail：info@iccworld.co.jp

受付時間 平日（祝祭日を除く）10:00～18:30